

ART&CULTURE INFORMATION

2025 2-3

札幌市芸術文化財団が運営する施設のイベント情報をご紹介します！

開催日/イベント	概要	会場	問い合わせ先
札幌芸術の森 [南区芸術の森2丁目75番地]			
1.11(土)-3.16(日) 芸森かんじきウォーク	冬季休館中の野外美術館を伝統的な「かんじき」を履いて散策。雪に覆われた彫刻作品鑑賞を楽しめます。	札幌芸術の森野外美術館	札幌芸術の森 管理課 TEL.011-592-5111 (9:45-17:00 休園日を除く)
1.18(土)-3.9(日) 生誕120年 入門・本郷新 —彫刻家が遺した愛—展	札幌出身の彫刻家本郷新(1905-1980)の生誕120年を記念して、代表的な彫刻など約30点の彫刻・絵画を展示します。(観覧無料)	札幌芸術の森美術館 B展示室	札幌芸術の森美術館 TEL.011-591-0090 (9:45-17:00 休園日を除く)
本郷新記念札幌彫刻美術館 [中央区宮の森4条12丁目]			
3.8(土)-5.25(日) コレクション展 本郷新 彫刻の設計図リターンズ	本郷新が手掛けた野外彫刻の構想・設計段階で描かれたスケッチや図面を展示し、作品が形づくられていく過程を紹介します。	本郷新記念札幌彫刻美術館 本館	本郷新記念札幌彫刻美術館 TEL.011-642-5709 (10:00-17:00 月曜休館)
札幌コンサートホール Kitara [中央区中島公園1番15号]			
2.16(日) 〈ハンガリーの俊英たちV〉 トボランスキー・ラウラ ソプラノリサイタル	ハンガリー・リスト音楽院の推薦を受けた優秀な若手アーティストを紹介する本シリーズ。今回は、オペラ歌手のキャリアを積み歌姫が登場し、オペラアリアのほかハンガリーの作曲家による作品も披露します。	札幌コンサートホールKitara 小ホール	Kitaraチケットセンター TEL.011-520-1234 (10:00-18:00 休館日を除く)
札幌市教育文化会館 [中央区北1条西13丁目]			
3.20(木・祝) 北海道日本舞踊公演 —多彩な演目で贈る日本舞踊の魅力—	日本舞踊の多彩な魅力を楽しめる古典演目や、「ビノキオ」を題材に親子で楽しめる新作日本舞踊上演。	札幌市教育文化会館 大ホール	札幌市教育文化会館事業課 TEL.011-271-5822 (9:00-17:00 休館日を除く)
札幌市民ギャラリー [中央区南2条東6丁目]			
3.1(土) 春の子ども映画会	子ども向けのアニメーションを、展示室の壁を利用した大きなスクリーンで上映します。	札幌市民ギャラリー 第5展示室	札幌市民ギャラリー TEL.011-271-5471 (9:00-17:00)

※料金・お申込み方法等、詳細はそれぞれの施設にお問い合わせください。

札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー



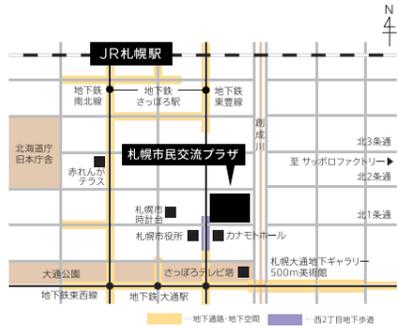
MORIHICO、アミノアップ、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌都市開発公社、札幌柏葉会病院、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、日本航空、福山倉庫、藤女子大学、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道テレビ放送、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、小鍛冶組、北海道ガス、會澤高圧コンクリート、旭イノベックス、SOC、遠藤興産、三精テクノロジーズ、トーホーエンジニアリング、ホクリョウ、北海道グリーンメンテナンス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、グリーンアップ、南一脳神経内科、朝日新聞社、アムテック、アルシス、アルティウスリンク、アルファ技研、池田熱処理工業、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、H.Eグループ、H・N・メディック、TAT札幌、北空、栗林商会、五島冷熱、さくら総合会計、札幌商工会議所、札幌スパインクリニック、さっぽろ寺山修司資料館、札幌デンタルケア、さっぽろ内科・リウマチ膠原病クリニック、サッポロホールディングス、札幌労働管理、システム・ケイ、ジャパンテクニカルソフトウェア、庄内こどもの歯科、新札幌駅前内科循環器、蘇春堂形成外科、大成建設、タイムズ24、みよしの、さっぽろ東急百貨店、内科丹田クリニック、なりた耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、日本電技、ノース技販、博愛会、ひびき、福住泌尿器科クリニック、北海道銀行、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライブ、みたに胃腸内科、明治安田生命、元町皮膚科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、札幌テレビ放送、北海道放送、テレビ北海道

札幌市民交流プラザ
SAPPORO COMMUNITY PLAZA

〒060-0001
札幌市中央区北1条西1丁目
TEL:011-271-1000 (9:00-22:00 ※休館日を除く)
◎本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます



※掲載内容は1月6日時点のものです。やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



地下鉄「大通」駅直結
札幌市中央区北1条西1丁目 さっぽろ創世スクエア

[front cover:せきねちあみ] <https://chiamisekine.square.site/>
札幌を拠点にしたアーティスト、イラストレーター。金沢美術工芸大学卒業後、渡米。ACADEMY of ART UNIVERSITY修了。数年前のことですが、アメリカで安いチケットを攪りしめて劇場に行きました。ご高齢のご婦人が歩行器で隣を歩いていたのですが、横断歩道が青になった途端、スタートダッシュから抜かされました。まるでスキップしているように見えました。劇場はどなたにとってもウキウキする場所なんです。そういうことを思い出しながら、今回の「ドン・ジョヴァンニ」を題材とした表紙を制作しました。

wave timest+

2025 2-3

2025年2・3月号 (発行元)公益財団法人札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ

2025年1月20日発行

wave timest+

札幌市民交流プラザ イベント情報誌
「ウェーブタイムスプラス」

2025
FEB-MAR 2-3

hitaru TOPICS
hitaru オペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」
**演出家 栗國淳氏と
キャストが語る!**
「ドン・ジョヴァンニ」
そのオペラと演出の魅力
**男声キャスト
一問一答 Interview**



hitaru TOPICS
山海塾
降りくるもののなかで—とばり
SCARTS TOPICS
SCARTS×CoSTEP アート&サイエンスプロジェクト
『プレコンセプションケア』を
めぐる冒険
イベントスケジュール
2025 2.1-3.31





演出／栗國 淳 Jun Aguni

東京生まれローマ育ち。ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院でヴァイオリンと指揮法を学ぶ。オペラの演技・演出法をM.ゴヴォーニに師事。新国立劇場ではF.ゼッフィレリ、L.ロンコーニなど巨匠達の演出助手を務めた。98年から文化庁派遣芸術家在外研修員として遼伊、H.ブロックハウスのもとで研鑽を積んだ後、P.ファッジョーニ、A.ファッシーニなどの片腕としてヨーロッパを拠点に活躍。97年藤原歌劇団公演「愛の妙薬」で演出家デビュー。びわ湖ホール、二期会、神奈川県民ホール共同制作「トゥーランドット」「アイダ」「オテロ」、東京二期会「仮面舞踏会」、あいちトリエンナーレ「ホフマン物語」、藤原歌劇団「ファルスタッフ」「ノルマ」、日生劇場オペラ「アイナダマール」(日本初演)「セビリアの理髪師」、紀尾井ホールバロックオペラ「オリンピーアデ」など多数の作品を手がける。海外ではサッカリ・ヴェルディ劇場「アンドレア・シェニエ」「エルネー」、スロベニア国立マリポール歌劇場「ホフマン物語」を演出している。11年度エクソンモービル音楽賞奨励賞を受賞。新国立劇場では「ラ・ボエーム」「セビリアの理髪師」「おさん」「フィレンツェの悲劇/ジャンニ・スキッキ」「チェネレントラ」、小劇場オペラ「外套」を演出。現在、日生劇場芸術参与、新国立劇場オペラ研修所プログラムアドバイザー兼アルテ・シェニカ講師。

ドン・ジョヴァンニ役／栗原 峻希 Takaki Kurihara

東京藝術大学大学院オペラ専攻修了。レナータ・スコット選出、演出テアトロ・オペラ・ジョコーザ公演「蝶々夫人」ヤマトリ役でイタリアデビュー。イタリア三大歌劇場のサン・カルロ歌劇場にてG.ヴェルディ「ドン・カルロ」「マクベス」などに出演。イタリア声楽コンクールソミラノ大賞等国内外コンクール受賞多数。(野村財団)芸術文化助成、文化庁新進芸術家海外研修生、ルーム・ミュージック・ファンデーション奨学生としてイタリアに留学。サン・カルロ歌劇場の研修生に日本人で初めて選出されマリエッラ・デヴィエアのもと研修を積む。

レポレッコ役／岡元 敦司 Atsushi Okamoto

厚岸生まれ、北広島育ち。国立音楽大学首席卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了、バルマ、フェラーラ、ポローニヤ各国立音楽院年間アカデミー、ウィーン国立音楽大学マスタークラスを声楽最高位でディプロマ取得。皇居内桃華堂御前演奏会出演、矢田部賞、NTTドコモ賞、F・アルパネーゼ国際声楽コンクール特別好演賞、ペーゼンドルファー国際音楽コンクール第2位、第22回ハイメスコンクール第1位。第2回座間日本歌曲コンクール第2位、平成23年文化庁新進芸術家海外研修生、北海道二期会会員、北海道教育大学、札幌大谷大学、北翔大学教育文化学部教育学科音楽コース講師。

hitaru オペラプロジェクト
「ドン・ジョヴァンニ」

指揮・フォルテピアノ：園田 隆一郎
演出：栗國 淳
管弦楽：札幌交響楽団

チケット
販売中

2025 3.7[金] / 9[日]

札幌文化芸術劇場 hitaru

① 3月7日[金] 開演18:00 ② 3月9日[日] 開演14:00
※開場は、各開演時間の1時間前

全席指定・税込
S席14,000円 / A席11,000円 / B席8,000円
C席6,000円 / D席5,000円
U25 各席2,000円 (S席・ベアS席・ベアA席を除く)
7日⑤ベアS席26,000円 / ベアA席20,000円
9日⑥ベアS席27,000円 /
ベアA席21,000円



「ドン・ジョヴァンニ」
特設サイトはこちら▶

オーケストラをカラオケにしたり、動画を使った演出などもできるけれど、そうなると元のオペラのエッセンスがなくなってしまうんです。オペラの特長な歌いは誰でもできるわけではなく、オペラ歌手じゃないと歌えないものです。時代が変わっても観る者の心を打つ、オペラの本質を伝えるような演出を心がけています。

——最後に読者や観客の方に向けメッセージをお願いします。

栗原：僕は富山県出身で、富山には北海道から北前船で昆布が運ばれていた歴史があり、昆布を大切にしてきた文化があって、「昆布を見つけたら見逃すな」という言葉があるくらいです。それで、僕は北海道にすごくシンパシーを感じていて、訪れるたびに何だか落ち着く感じがします。この地で「ドン・ジョヴァンニ」というすごいオペラに出演できることを光栄に思いますし、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

岡元：第1回公演で上演したモーツァルト作品「フィガロの結婚」は、北海道にゆかりのある人たちで作られ、多くのお客さまを動員し、実にセンセーショナルでした。この北の大地には「みんなでオペラを作るぞ!」という勢いが今も続いています。多くの方がオペラを好きになる土壌を作っていくことが、hitaruオペラプロジェクトの役割。今回は若い人たちがたくさん参加し、フレッシュなエネルギーにあふれていますので、熱さや勢いを皆さまにお届けしたいと思います。

栗國：これだけの劇場で上演するには、「ドン・ジョヴァンニ」はベストな作品だと言えるでしょう。オーディションでこのプロダクションに最もふさわしいメンバーが集まり、園田マエストロと共に素晴らしい舞台に上げていきます。オペラはとにかく娯楽であり、エンターテインメントです。映画などなかった時代に、最も豪華で楽しくスペクタクルな舞台だったのがオペラ。世界中で愛され、日本でも多くのファンがいるオペラには、人を惹きつける音楽とドラマの力があります。初めて見る方で絶対楽しめる作品をみんなで作っていきますので、たくさんの方に足を運んでいただきたいですね。

つ確認しながら、お互いに納得できる作品にしようと稽古を重ねています。

——それぞれが演じる役に対しての思いをお聞かせください。

栗原：ドン・ジョヴァンニ役に出演が決まって、最初は彼の人間性にどう共感すればいいのか迷いがありましたが、稽古を重ねるうちに、私たちの常識ってなんだろう？ それは正しいんだろうか？ という思いにたどり着いたんです。それからドン・ジョヴァンニはとても柔軟な人だと思うようになり、今ではリスペクトする気持ちを持っています。

岡元：ドン・ジョヴァンニは地獄に落ちますが、レポレッコは落ちないんですよ。地獄に落ちる者の罪は、浮気や不貞をはたらく人たちは割と軽く、人を騙したり殺めたりする方が重いのですが、彼はどれにも当てはまらない。人を愛してやまないし、すぐ逃げるし、すぐからかうし、レポレッコは実に人間的だと思います。

——栗國さんから見たドン・ジョヴァンニとレポレッコの存在についてお聞かせください。

栗國：ドン・ジョヴァンニとレポレッコは、180度違う水と油のような関係。レポレッコが「あなたの生き方は——」とか「女性のことはもうやめましょう」と言うと、ドン・ジョヴァンニは「馬鹿か、おまえは」と反発する。二人の考え方はずっと平行線で交わることはありませんが、お互いに惹かれ合いながらバランスを保っている感じがします。

——栗國さんは演出家として、栗原さんと岡元さんは歌手・演者として、常に心がけていること、大切にされていることはなんですか？

栗原：舞台上立ったとき、自分の言葉としてではなく、演じる役言葉——今回ならドン・ジョヴァンニの言葉として発するよう心がけています。

岡元：現場づくりをしていく中で、歌手としてどういう立ち位置にいるかを考えることは大事なことだと思っています。また、この現場が札幌にとって日本にとってどういう位置にあるのかと考えた上で、自分がどこまでやらなければいけないのかを見極めます。役は、もちろん自分から離れているもの。現場に入るときは自分を置いていき、変わらなければいけないと思っています。

栗國：演出家として常に考えているのは、今の時代にオペラをやる意味は何なのかということ。お芝居や映画など、さまざまなパフォーマンスがある中で、オペラという手法がある。オペラの魅力、楽しさ、面白さは、どの時代になっても残さなければいけないと思っています。極端に言えば、

本当の自由とは何か？
考えさせる魅力がある

演出 ● 栗國 淳

想像を絶する世界が
最後に待っている

レポレッコ役 ● 岡元 敦司

ドン・ジョヴァンニは
常識をいとも簡単に打ち破る

ドン・ジョヴァンニ役 ● 栗原 峻希

hitaru オペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」

演出家 栗國淳氏とキャストが語る！ 「ドン・ジョヴァンニ」そのオペラと演出の魅力

地元オペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)を舞台としたオペラ作品を創造・発信する「hitaru オペラプロジェクト」。その第2回公演として、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」を2025年3月7日・9日に北海道ゆかりのキャストを中心に上演します。今回は演出家・栗國淳氏と、主要な役柄を演じる栗原峻希氏、岡元敦司氏を迎え、作品と演出の魅力を語っていただきました。



——まずは、「ドン・ジョヴァンニ」の作品の魅力についてお聞かせいただけますか。

栗原：ドン・ジョヴァンニの魅力は、我々の常識をいとも簡単に打ち破ること。たとえば、今の社会は見えるルールと見えないルールがあって、がんじがらめになっていますよね。多分みんな心の中でそれをぶち壊してくれるような人を求めている、そういう存在がまさにドン・ジョヴァンニだと思います。

岡元：「ドン・ジョヴァンニ」は、モーツァルトの三大オペラの中でも最も異質かつ奇才といえる作品。

コメディタッチだけど、最後の地獄落ちは相当へビーなシーンで、初演された当時どのように表現されていたのか。現代の装置では具体的な表現ができるわけですが、想像を絶する世界が最後に待っている、そういう魅力があります。

栗國：モーツァルトの音楽はシンプルで聴きやすいですが、そこにいろいろな哲学が含まれています。ドン・ジョヴァンニは女性の敵であるわけですが、みんな彼に憧れてしまうんですね。自由に生きたい、ルールをぶち壊したいという思いは、我々の心の中にもある。でも、本当の自由とはな

んだらう？ 自由に生きるための責任とは？ この作品にはそういう問題を投げかけ、考えさせられる魅力があると思います。

——今回の演出の見どころは？

栗國：オペラは指揮者、プロダクション、歌手たちと共に作りますが、「ドン・ジョヴァンニ」には過去に天才モーツァルトとダ・ポンテがいるわけで、彼らと一緒に作るという側面もあります。それを楽譜通りにやるわけではなく、これが最も理想の「ドン・ジョヴァンニ」だ！ という世界に近づきたいという思いで、歌手たちと言葉をひとつつひと

男声キャスト 一問一答 Interview



◎騎士長役
大塚 博章
Hiroaki Otsuka

岩見沢市出身。玉川大学芸術学科卒業。二期会オペラ研修所プロフェッショナルコース修了。第5回日本クラシック音楽コンクール最高位。第42回日伊声楽コンクール第3位。文化庁派遣芸術家在外研修員として渡独し、ワーグナーを中心に研鑽を積む。帰国後は新国立劇場「タンホイザー」「ドン・カルロ」「イオランタ」「トスカ」「カルメン」「ボリス・ゴドゥノフ」に出演。二期会では「魔笛」ザラストロ、「ハルシファル」ティトゥレル等演じる。他にもゲルギエフ指揮「サロメ」、アッシュケナージ指揮「不死身のカンチエイ」等で好評を博す。二期会会員。

●自身が演じるキャラクターについての印象は？

私が持つ騎士長のイメージはやはり「石像」のお化けというものでした。冷たい、感情のない、鉄仮面という感じです。これまで何度か騎士長役を演じてきましたが、人間味のかけらもない、暗い怖いキャラクターを作ってきました。しかし園田マエストロと音楽稽古を重ねる内に、ちょっと違った角度からも騎士長役が見えるようになってきて、少し人間味が残っているのもアリかも、と思うように。最終的にいかなる騎士長がhitaruに現れるのか？ご期待ください!!(私も楽しみです)。

●ここに注目してほしい！

放蕩の限りを尽くしたジョヴァンニが最後の最後に罰が当たって、騎士長の亡霊に地獄へ引きずり込まれるシーンは、お客様の背筋を凍らせるに違いありません。子供のころ見た映画『アマデウス』に、主人公モーツァルトがこの場面を指揮しているシーンがあるのですが、子供ながらにその不気味さに驚愕しました。

モーツァルトが活動していた当時と比べて、ちょっとやさそとの仕掛けでは人は驚かなくなりました。でもモーツァルトの芸術が誘う世界観は、時代を超越して人間の心を揺さぶるのだと思います。それを再現する私たちは責任重大ですが、モーツァルトの意図を踏み外すことなく、お客様に楽しんでいただける舞台を作りたいです。

●最後に、本公演を楽しみにしている読者の皆様へのメッセージを

今回も道産子パワーを結集して、日本のどこでもない、hitaruだからこそできる『ドン・ジョヴァンニ』をお見せできるよう、出演者みんなで頑張っています。劇場で皆様にお会いできるのを楽しみにしております。



◎マン・オッターヴィオ役
荏原 孝弥
Takaya Etsu

札幌市出身。北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース声楽専攻卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。イタリア、オジモ市オペラアカデミーを修了。新国立劇場オペラ研修所第19期修了。在籍中ANAスカラシップにより海外研修を行う。国内外のオペラやコンサートにソリストとして数多く出演。近年では北海道二期会「皇帝テイトの慈悲」、大阪交響楽団定期演奏会「子供と呪文」、藤原歌劇団「ラ・チェネレントラ」などに出演し高い評価を得た。バロック声楽アンサンブル II Portafortuna ~至な真珠~ 主宰。

●自身が演じるキャラクターについての印象は？

ドン・オッターヴィオは正義と規律を重んじる騎士の理想像で、同じ騎士のドン・ジョヴァンニとは対極的な描かれ方をしています。本作に登場する人物はドン・ジョヴァンニの自由奔放な生き方によって人生を掻き乱されるのですが、彼だけは理性を保ち続けます。しかし、そのまじめさは時に仇となり、婚約者であるドンナ・アンナの心は彼から離れていってしまいます。本当の正義とは、人間としての魅力とは、そんなことを考えさせられるキャラクターです。

●ここに注目してほしい！

モーツァルトのオペラにおいて物語を進めるのはレチタティーヴォ・セッコ(通奏低音の伴奏による語り口に近い歌唱)です。その中で、ドン・オッターヴィオの性格が表れている言葉がより生きるような音楽作りを目指しています。チェンバロで伴奏されることが多いセッコですが、今回は初演当時使われていたであろうフォルテ・ピアノという鍵盤楽器が使用されます。柔らかな音色で音の強弱をつけられる楽器なので、よりモーツァルトの時代に近い音を目指して、声の使い方を工夫できることが楽しみです。

●最後に、本公演を楽しみにしている読者の皆様へのメッセージを

私はhitaruへの出演が初めてです。音楽稽古でこの劇場の素晴らしい音の響きを体験しましたが、キャスト、合唱、オーケストラ、舞台セットがこの舞台でひとつに合さり、どのような音が生まれるのか、今からとても楽しみです。じっくりと時間を使い作り上げられる本公演は、とても魅力的なオペラになると確信しています。ご来場をお待ちしております。



◎マゼット役
粟野 伶惟
Ryo Aino

苫小牧市出身。北海道教育大学岩見沢校卒業、同大学院修了。第9回東京国際声楽コンクールにて地区大会最優秀賞、全国大会入選。第1回hitaruオペラプロジェクト「フィガロの結婚」フィガロ、バルトロ役のカヴァーキャストを務める。オフィス リベリール主催「トスカ」シャローネ役で出演。DOSAN OPERA主催「ドン・パスクワレ」タイトルロール、「電話」ハン役で出演。LCアルモニカ主催「アンドレア・シェニエ」マテュー役で出演するなど、道内のオペラ公演に多数出演。

●自身が演じるキャラクターについての印象は？

貴族が多く登場する本作の中で、マゼットは数少ない「平民」のキャラクターです。結婚相手の村娘ツェルリーナや、彼女を狙うドン・ジョヴァンニに振り回されることが多いこともあり、登場人物の中でも際立って感情の起伏がはっきりしています。自分の感情に対して良くも悪くも素直なキャラクターだという印象です。

●ここに注目してほしい！

ツェルリーナに対して、浮気を疑い嫉妬心をあらわに詰め寄ったり、かと思えばうまく丸め込まれてすっかり良い気になり、はたまたツェルリーナに言い寄ったドン・ジョヴァンニに対して敵が心をあらわにしたり……。そんな人間らしい、等身大の感情をそのまま表現するのがマゼットの魅力だと思います。ドン・ジョヴァンニを発端とした一連の騒動に翻弄され、一喜一憂する姿には是非注目していただきたいです。

●最後に、本公演を楽しみにしている読者の皆様へのメッセージを

このたびはこのような機会をいただき、大変光栄に思っております。とても素晴らしい共演者やスタッフに囲まれ、充実した稽古を重ね、公演までの準備を着々と進めております。精一杯演じさせていただきますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております！

MOZART DON GIOVANNI

悪名高き魅惑のプレイボーイ
ドン・ジョヴァンニ

本企画の特設ページはこちら▶



作画・カスカベアキラ



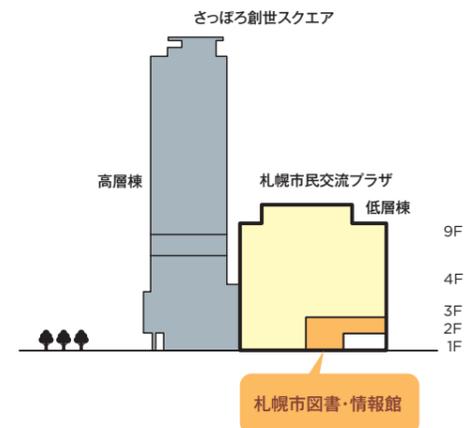
「ドン・ジョヴァンニ×マンガ」企画実施中！

札幌文化芸術劇場 hitaruが札幌出身の人気漫画家 カスカベアキラ先生とコラボし、「ドン・ジョヴァンニ」の個性豊かなキャラクターたちの魅力を発信する企画を実施中！美しいアリア(独唱)やアンサンブル(重唱)によって生き生きと演じられるキャラクターたちがビジュアル化・4コマ漫画に登場します。ちょっと大人なオペラの世界で、自分だけの「推し」を探してみませんか？

P-FOCUS

設備のこだわりから多様なサービス、だれかに話したくなる豆知識まで、知っておきたい、札幌市民交流プラザの便利な機能や魅力にフォーカス！

vol.5 札幌市図書・情報館の1階サロン



座り心地&デザイン性に優れたこだわりのチェアで知識欲を満たす快適な読書空間を演出

「WORK(仕事)」「LIFE(暮らし)」「ART(芸術)」に特化した、課題解決型図書館をコンセプトに掲げる札幌市図書・情報館。その選書と同じようにこだわっているのが、利用者に快適な読書体験を提供するための、知的空間の演出です。

棚の配置から家具選びまで、その理念は館内のすみずみまで行きわたっています。利用者のために、特に分かりやすいのが、1階サロンの自由席。天井が高く、通路側がガラス張りとなった開放的な空間に、旭川家具の「CondHouse(カンディハウス)」や福岡市の家具メーカー「Rizwell(リッツウェル)」など、一般的な図書館ではあまり見かけないこだわりのチェアが、惜しみなく使われています。

デザインも座り心地もまったく違うチェアを置いているのは、利用者にお気に入りのチェアで、ゆったり本を楽しんでもらうため。読書での知的体験はもちろん、座り心地のいいチェアによる癒しも提供しています。また、隣の「MORHICO 芸術劇場」のコーヒーを持ち込んで、読書を楽しみながらカフェのようにくつろぐことも。

ちなみに札幌市図書・情報館には「小竹正剛情報ライブラリー」という副称がついています。これは同館の開館にあたり多大な寄付をいただいた実業家・小竹正剛氏への謝意を込めてつけられたもの。

こだわりのチェアが使われているのも、小竹氏の「より良い環境のもとで、多くの書籍や情報に触れられるように」という願いと、同館の上質な知的空間の演出という狙いをひとつにした結果です。

お気に入りのチェアに腰を掛けて、心ゆくまで本の世界に浸る。札幌市図書・情報館ならではの、そんな贅沢な読書体験をお楽しみください。



水玉模様が目を引く「SOGOKAGU」(大阪市)のラウンジチェア



「次はこのチェアに座ってみよう」と、チェア自体が来館動機のひとつになることも意図している

山海塾

降りくるもののなかでーとぼり

山海塾舞踏手 蟬丸氏 interview



© Sankai Juku



蟬丸



© Jacques denarnaud

3月23日、札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)で舞踏カンパニー・山海塾による「降りくるもののなかでーとぼり」が上演されます。札幌公演は1994年以来30年ぶり。さらに、2022年度のコロナ禍による札幌公演中止を経て、満を持しての上演となります。演出助手で山海塾の舞踏手である蟬丸氏に、作品への思いを伺いました。

—今回、コロナ禍での公演中止をはさんで、30年ぶりの札幌公演となります。公演にける思いや意気込みをお聞かせください。

北海道には多くの思い出があります。2022年9月の公演中止も思い出深いものとなりました。演出を変更して何とか上演できないのかと、現場に来ていない故・天児牛大と何度もメールでやりとりしたのですが、結局中止となり残念に思っていました。今回は以前にも増して多くの人の思いと共に踊ることになります。

—蟬丸さんにとって、「降りくるもののなかでーとぼり」は、どのような作品でしょうか？

山海塾作品の中で唯一、吊り物の舞台美術がなく、あるのは星空を表した楕円形の床と大黒幕だけです。この夜空は親交のあった山口小夜子さん(1949～2007年、ファッションモデル・ダンスパフォーマー)の命日に北関東から見える星を忠実に写し取ったものです。帳の中で密かに思いを馳せる作品です。

—舞踏を初めて鑑賞されるお客様に向けて、その魅力を言葉で伝えるならば？

見る人の心を写す水鏡のようなもの。

—今回、公演に先立ちワークショップが行われます。講師を務める蟬丸さんから参加者に伝えたいことは？

踊るとき、形や動きは重要ですが、まず体が

動く源泉に目を向け、自分を観察することから始めます。

—最後に、本公演を楽しみにしている読者に向けてメッセージをお願いいたします。

「とぼり」のオリジナルではソリストは天児だけですが、2017年に天児が直接若いダンサーに振り写しをしました。2024年3月に天児は亡くなりましたが、演出は変わりません。バンデミックは過ぎ去りましたが、戦争の足音がします。このような時こそ芸術の力が必要だと思います。



© Jacques denarnaud

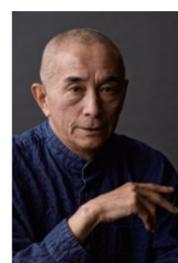
蟬丸 SEMIMARU
山海塾創立メンバー。1975年の創立より現在に至るまですべての山海塾活動に参加。1985年ソロ活動を開始。劇場以外での公演が多い。1990年黒藤院を旗揚げ。公演ごとに不特定多数のメンバーを集め、作品創作を続けている。1987～96年にかけて、毎夏、場所を変えて合宿形態のダンスワークショップを行なう。1999年より、富山県黒部川流域にアトリエをかまえ、毎夏、合宿と公演を行ない、後進の指導を行なっている。総じて野外での公演が多く、その場所に応じた作品を創り、それを「磁場との対話」と呼び、空間と肉体と精神の繋がりを観察することを好む。

【舞踏】

1960年代に土方巽が大野一雄らと共に創始したダンスの様式。調和と安定性を重視するモダン・ダンスを基盤に、内股や低い重心位置などによる前近代的な身体表現を志向する。剃髪や白塗りのスタイルは、個性を消し人間の根源的な姿を表す舞踏の世界観を反映するとも言われるが、すべての舞踏で行われるわけではない。舞踏は、作家やアンジャリ演劇などと交わりながら前衛芸術として発展。80年代にフランスで開催された国際演劇祭での上演をきっかけに、世界の「BUTOH」として認知度を高めた。以降、舞踏のさまざまな踊り手やカンパニーがヨーロッパやアジアで成功を収め、世界各地に広まって現在に至る。

山海塾 SANKAI JUKU

1975年に主宰天児牛大(あまがつうしお)により創設された舞踏カンパニー。1980年より海外公演を開始し、現在までに世界48カ国700都市以上で公演を行っている。1982年以降の作品はすべてパリ市立劇場(Théâtre de la Ville, Paris)との共同プロデュース。2002年「遥か彼方からの一ひびき」がローレンス・オリヴィエ賞最優秀新作作品賞を受賞。2006年「時のなかの時ーとき」は朝日舞台芸術賞グランプリ及びキリンダンスサポートをダブル受賞。



© Shintaro Shiratori

天児牛大 USHIO AMAGATSU (1949-2024)

1949年横須賀市生まれ。75年に山海塾を創設。82年以降パリ市立劇場との共同プロデュースにより創作された作品は現在までに16作品を数える。89年に青山のスパイラルホールで芸術監督に就任。オペラの演出も手掛け、ペーター・エトヴェシュ作曲のオペラ「三人姉妹」(原作:チェーホフ)フランス・リヨン国立歌劇場(98年初演)、『Lady SARASHINA』(原作:菅原孝標女「更級日記」)リヨン国立歌劇場(08年初演)が、フランス批評家協会最優秀賞を受賞。パニョレ国際振付コンクール審査委員長(92年)、トヨタ・コレオグラフィ・アワード審査委員長(02～05年)。紫綬褒章受章(11年)ほか受賞歴多数。

天児牛大氏の2022年インタビュー記事掲載の情報誌はこちら



舞踏カンパニー 山海塾 30年ぶりの札幌公演
山海塾
「降りくるもののなかでーとぼり」

2025 3.23 [日]
札幌文化芸術劇場 hitaru
14:00開演(13:15ロビー開場/13:30客席開場) 上演時間約90分
チケット販売中! [全席指定 税込]
一般 4,500円、U25 3,000円



▲詳細はこちら

山海塾舞踏手によるワークショップ

講師: 蟬丸、岩本大紀、高瀬誠(山海塾舞踏手)
◎ 2025年3月22日 [土]
● クリエイティブスタジオ(札幌市民交流プラザ3F) ● 参加料・税込: 一般 3,000円、U25 1,000円
● 13:00開始 12:30開場 ● 定員: 30名(予定) ● 対象: 年齢・経験不問(小学生以下保護者同伴)



舞踏手 石井則仁氏、高瀬誠氏のインタビュー動画を近日公開予定です。(hitaruウェブサイトでお知らせします)

『プレコンセプションケア』をめぐる冒険

札幌文化芸術交流センター SCARTS(スカーツ)と北海道大学 CoSTEP*¹(コーステップ)が、主に若い世代を対象に2020年度から連携して取り組んでいるのが「アート&サイエンスプロジェクト」*²。現在は『プレコンセプションケア(男女を問わず、妊娠や出産を意識した心と体の健康づくり)』をテーマに共同プロジェクトを進行中です。そこで今回は、CoSTEPの奥本素子氏と朴炫貞氏にこのプロジェクトの意義やテーマについて伺うとともに、創作活動に着手しているアーティスト・映画監督の荒木悠氏のインタビューを通して、アートと科学技術のコラボレーションの魅力に迫ります。



2024年8月1日に開催されたオープンミーティングでは、朴炫貞氏をコーディネーターに公衆衛生の専門家や現役医師、アーティストの荒木悠氏と市原佐都子氏が出席。『プレコンセプションケア』をめぐる幅広い話題を共有した。

SCIENCE

妊娠・出産を「自分ごと」に。



奥本素子(おくもと・もこと) 部門長・准教授
博士(学術)。専門は教育工学、学習科学、科学教育。博物館や科学技術コミュニケーションをテーマに、日常の中から学ぶインフォーマルラーニングを研究している。近年は、高等教育におけるプロジェクトベースラーニングの研究も行っている。



朴炫貞(ぱく・ひょんじょん) 特任講師
博士(造形)。韓国生まれ、アーティスト。韓国芸術総合大学と武蔵野美術大学大学院で芸術を学ぶ。言葉の間、生と死の間、時間の間、国の間、科学とアートなど、さまざまな境界においてモノやコトをカメラを通して見つけ、記録している。記録のなかで見えてくる、普通が特別になる瞬間を集めて、記憶の空間として体験する作品を目指している。

視野が広がる出会いの場

—これまで4年間にわたって、SCARTSと連携しながら「アート&サイエンスプロジェクト」を実施してきました。手ごたえはいかがですか。

奥本 学校のカリキュラムから離れた、まったく新しい教育の場をつくらうという意図でワークショップなどを開催してきました。実際に参加した学生の皆さんは予想以上に積極的に取り組んでくれて、研究者もアーティストもとても驚いています。なかなか近くで接する機会が少ない研究者やアーティストとの出会いが刺激になって、こちらが想定していなかったような発想がどんどん芽生えていく過程が面白いですし、研究者にとっても発見が多い事業です。

—高等教育の現場では2022年4月から「総合的な探究の時間」が導入されました。

奥本 自分の興味や関心に従ってテーマを見つけて、自分なりに探究し、その成果や研究結果を発表するというカリキュラムですが、いわゆる一斉授業とは違って、教科や科目の枠を越えたアプローチが求められます。「アート&サイエンスプロジェクト」は最先端の研究者やアーティストと間近に触れ合って視野を広げることができる貴重な機会。「探究学習」のテーマ探しにもきっと役立つと思います。

産みたい時に産める社会に

—今回のテーマは、言葉としてはなじみが薄い『プレコンセプションケア』です。アーティストでもある朴さんから、改めて解説を。

朴 最も簡単な定義で言うと「男女を問わず、妊娠や出産を意識した心と体の健康づくり」ということになります。そう聞くと「性成熟期の女性だけが当事者」と思われがちですが、もちろん男性の心と体の健康も重要ですし、さらにはその親世代やもっと上の世代も含めて、社会全体のシステムづくりも課題になってきます。

—性教育や公衆衛生、ジェンダーや社会制度、さらには自分のライフプランにまでかわる広範囲かつ切実なテーマです。

朴 どうすれば「自分ごと」として考えてもらえるか。実際に高校生や大学生と話してみると「理念はわかるし、健康づくりの大切さも理解しているけど、当面は仕事を優先したいので、子どもを産む計画はありません」という人が多い印象でした。
奥本 私は男子のチームに話を聞きましたが『プレコンセプションケア』という考え方そのものが、とても新鮮だったようです。プライベートかつデリケートな問題でもあり、普段はなかなか気軽に聞けないテーマだからでしょうか。

朴 まずは高校生・大学生世代にあたる10代、20

代の人たちに、10年後にどういう姿でいたいのかということを具体的に考えてみてほしいです。自分のライフプランに出産をどう組み込むのか。一方でサポートする立場から考えると、産みたい時に産めない社会にはしたくないという思いがありますよね。

感情を喚起するアートへの期待

—SCARTSが招へいた荒木悠氏と市原佐都子氏という二人のアーティストが、このテーマを踏まえた創作に取り組みます。今年度はすでに荒木さんの作品づくりがスタートしていますが、どんなことに期待していますか。

奥本 研究者には思いも寄らないようなテーマの広がりが、アーティストとのコラボの醍醐味です。ちょっとコミカルだったり、逆にシリアスだったり、その作家ならではの作風や作品を通して、若い方たちがこのテーマを「自分ごと」として受け止める契機になってほしいです。

朴 科学には好き嫌いの感情が入る余地はありませんが、アートには「理由は説明できないけど、この作品が好き or 嫌い」という感情を喚起する力があります。どんな作品が出来上がるのか、私もとても楽しみにしていますし、新たな体験が生まれるきっかけになればうれいしですね。

*1 北海道大学 CoSTEP とは？

北海道大学 CoSTEPは、科学技術をめぐるコミュニケーションの促進に取り組む教育・実践・研究組織です。正式名称は、科学技術コミュニケーション教育研究部門 CoSTEP (Communication in Science & Technology Education & Research Program; コーステップ)。北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンターに研究室が置かれています。
CoSTEPでは、日々進化を続ける多様なジャンルのテクノロジーについて、いかにしてわかりやすく伝え、実際の社会にリンクさせていくかという課題に、さまざまな角度からアプローチしています。大学内外の機関と積極的に連携しながら、ワークショップなどの対話の場をつくり、次世代を担う人材を養成しています。
<https://costep.open.ed.hokudai.ac.jp>

*2 SCARTS×CoSTEP アート&サイエンスプロジェクト とは？

芸術と科学技術、アーティストと研究者という一見相反する存在を結びつけることで、思いも寄らないアイデアや切り口がきっと生まれるはず——。SCARTSとCoSTEPは令和2年度から連携協定を結び、共同事業を実施しています。
若年層を対象としたエデュケーション・プログラムの構築を目的に、互いの機能や人材を生かしながら、ワークショップや研究会、ツアーなどの交流の場を創出しています。

ART

双殻綱(二枚貝)の生と毒。



荒木悠(あらい・ゆう) アーティスト・映画監督
1985年生まれ。2007年ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻卒業。2010年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程修了。文化の伝播や異文化同士の出会い、またその過程で生じる誤訳や誤解の持つ可能性に強い関心を寄せている。特に、近年の映像インスタレーションでは、歴史上の出来事と空想との狭間に差異を見出し、再現・再演・再生といった表現手法で探究している。 <https://www.mujiin-to.com>

荒木悠氏が2017年からライフワークとして取り組んでいる『双殻綱(そうかくこう)』シリーズは、原則的に性別がなく、環境によって雄雌が変化する神秘的生物「牡蠣」がモチーフになっています。そのスピノフという位置づけで『プレコンセプションケア』というテーマから作品づくりに着手している荒木氏に、創作の舞台裏を伺いました。

—主に映像を表現媒体とした作品を発表してきた荒木さんですが、今回のプロジェクトに参画した経緯からお聞かせください。

自称映画監督として「いつか劇映画を撮る!」という夢があるのですが、映画学校で学んだわけではなく、見様見真似で制作を続けてきました。これまで他分野で培った技術を組み合わせた混合体が私なりの「映画」として、映画館ではない場所に立ち現れています。



『Bivalvia Act II | 双殻綱 第二幕』(2022)より

今回のプロジェクトも意外なお話でしたが、「来るものは拒まず」が基本スタイルでして、ありがたくお受けしました。創作の着想源はアートに限らず、自然や歴史、社会や日常のあらゆる物事から影響を受けています。もちろんサイエンスもです。

英語の「Science」の語源が「知る」という

ラテン語の動詞「scio」に由来するように、この企画を通じた未知との出会いを楽しみにしています。

—2024年8月1日に開催された「アーティストと研究者と考えるオープンミーティング」に参加されましたが、『プレコンセプションケア』をテーマに創作を進めるにあたって、どんなことが印象に残りましたか。

偶然ですが、私生活でちょうど『プレコンセプションケア』について意識しはじめたので、知見を深めることができ、とても良かったです。同時にもっと早くから知りたかったと思えるような情報も多く、自分の不勉強さへの後悔も。当日参加した皆さんも得るものが大きかったのではないのでしょうか。

『プレコンセプションケア』とは生活や健康と向き合うことですが、創作面において、私の場合はむしろ毒性学に興味が高まりました。食事などを通して身体に取り込まれる「毒となるもの」から逆照射して、結果的に健康や環境に意識が向くような作品を作ることができればと思っています。

—荒木さんのライフワークでもある『双殻綱』のスピノフと位置づけられている今回の企画ですが、現時

点でのイメージや構想をお聞かせください。

『双殻綱』は二枚貝をめぐるプロジェクトで、特に「牡蠣」という生物を起点に展開されてきました。これまで第一幕では「沈黙」について、そして第二幕では「寡黙」であった貝が口を開き、突然オペラを歌い出しました。

今回のスピノフでは、貝の「独白」に注目してみようかと構想しています。先ほどの毒性学の流れから貝毒について調べていまして、かなり毒を吐く独白になるかもしれません。絶賛準備中ではありますが、SCARTS×CoSTEPの全面協力のもと、自分でも初となる大きな挑戦ができればと思っています。

—このプロジェクトは、高校生・大学生を主なターゲットにしています。最後に若い世代に向けてのメッセージを。

アーティストも研究者も、表面的には対極のようでも、好奇心をもって物事を深掘りする姿勢という点では共通しているのではないのでしょうか。何かを探究するには、時間が重要な役割を果たします。すぐに結果が出ないことも多く、むしろ成果が得られないことの方が多くかもしれません。しかし、その過程と分析こそが価値あるものですから、焦らずじっくりと向き合ってください。

今回の展示が「探究学習」の参考になるかはわかりませんが、思考が柔軟になるような体験をお届けできればと思っています。



『Bivalvia Act I | 双殻綱 第一幕』(2017)、無人島プロダクションでの展示風景 撮影: 椎木静享

SCARTS×CoSTEP アート&サイエンスプロジェクト

2025 2.15 [土] ~ 3.2 [日]

荒木悠 双殻綱:幕間 BIVALVIA: INTERMISSION

10:00~18:00 (15[土]のみ14:00オープン) SCARTS モールA・B・C、コート、スタジオ

入場無料

詳しくはこちら ▶

イベントスケジュール

●全館休館日:2月12日●
●札幌市図書・情報館休館日:2月12日●・26日●・27日●
(2月28日●は1階のみ開館)

1日(土) クリエイティブスタジオ

北海道文化服装専門学校
86th BUNKA FASHION SHOW 2025

①13:00開演(12:30開場)
②15:00開演(14:30開場)
③17:30開演(17:00開場)
¥[当日]1,500円
札幌市文化服装専門学校 TEL.011-811-0101

1日(土) 劇場

札幌プラスバンド第37回定期演奏会

18:00開演(17:15開場)
¥[前売]1,000円/[当日]1,200円
TEL.080-1835-6913(工藤:夜間のみ)
Mail sbb@satubura.net

1日(土)~5日(月) SCARTS

九尾会 2025 日本画展 in Sapporo

場所/モールC
1日(土)12:00-18:00
2日(日)~4日(水)10:00-18:00
5日(木)10:00-15:00
¥無料
九尾会 Mail iris2000@mvp.biglobe.ne.jp

2日(日) SCARTS

北海道情報大学 近澤研究室
活動成果展「もえぎ展」

場所/モールA・B
10:30-17:00
¥無料
北海道情報大学 近澤研究室
Mail moegiten@gmail.com

2日(日) クリエイティブスタジオ

Elysian45

12:00-16:00
¥[当日]500円
エリシアンオフィス
Mail receive@elysian.dojin.com

2日(日) 劇場

「玉響」さだまさし・立川談春二人会
立川談春四十周年記念

17:00開演(16:00開場)
¥11,000円
HBC北海道放送事業部
TEL.011-232-1373(平日10:00-17:00)

3日(月) SCARTS

朗読会 はまなす Vol.41

場所/スタジオ1・2
13:00開演(12:30開場)
¥[当日]1,000円
朗読会 はまなす TEL.090-9084-1303

3日(月)・4日(火) SCARTS

しとらすの会・着物 ハンドメイド市

場所/モールA
10:00-17:00
¥無料
しとらすの会 TEL.090-2842-3768

7日(金) SCARTS

フィールデイズ未来フォーラム
グラスフェッドってなあに? vol.2

場所/コート
12:30-17:00
¥2,000円
フィールデイズ実行委員会 Mail info@souchi21.jp

7日(金)~9日(日) SCARTS

2024年度 東海大学 国際文化学部
デザイン文化学科 卒業研究作品展

場所/モールA・B・C
10:00-19:00
9日(日)のみ10:00-18:00
東海大学 札幌キャンパス TEL.011-571-5111

8日(土) SCARTS 共催

SCARTS×天神山アートスタジオ
「天神山、また、まちにいく。」

場所/スタジオ1・2
13:00-17:00
¥無料
札幌文化芸術交流センター SCARTS
TEL.011-271-1955(9:00-17:00 休館日を除く)

8日(土) 札幌市図書・情報館

ゲイのあたしが読んだ本
~読書を通じて得てきたもの~

場所/札幌市図書・情報館1階サロン
13:30-15:00(13:00開場)
¥無料
札幌市図書・情報館 TEL.011-208-1113

8日(土) SCARTS

アイノラのつどい vol.25
小松 陽 ソプラノリサイタル
~命のかたち、愛のまなざし

場所/コート
15:00開演(14:30開場)
¥[前売]一般2,000円/U25 1,000円
[当日]一般2,500円/U25 1,500円
日本シベリウス協会北海道支部
Mail sibeliusxhokkaido@gmail.com

9日(日) 劇場 主催

Creative Art Mix Vol.3
Classical Jewels DX ~New World~

15:00開演(14:15開場)
予定上演時間 約1時間40分(休憩含む)
¥全席指定 [前売] 一般2,500円/U25 1,000円
[当日] 一般3,000円/U25 1,500円
[チケットについて] 道新プレイガイド
TEL.0570-00-3871(10:00-19:00 火曜定休)
[公演について] 札幌市民交流プラザ劇場事業課
TEL.011-271-1950(9:00-17:00 休館日を除く)

9日(日) SCARTS

PIANO RECITAL

場所/コート
18:30開演(18:00開場)
¥1,500円
7歳から12歳まで無料
7歳未満入場不可
シエンカルラム Mail rsformisc@gmail.com

14日(金) クリエイティブスタジオ

「札幌AI道場」第3期成果発表会

¥無料
一般財団法人さっぽろ産業振興財団
Mail mifune@sec.or.jp

15日(土) 劇場

Hello! Project 2025 Winter Fes.「合」

14:00開演(13:00開場)
¥一般席・ファミリー席 8,600円
ウエス Mail info@wess.co.jp

15日(土)~3月2日(日) SCARTS 主催

SCARTS×CoSTEPアート&サイエンスプロジェクト
荒木悠 双殻綱:幕間
BIVALVIA:INTERMISSION

場所/モールA・B・C、コート、スタジオ1・2
10:00-18:00
15日(土)のみ14:00-18:00
¥入場無料
札幌文化芸術交流センター SCARTS
TEL.011-271-1955(9:00-17:00 休館日を除く)
詳しくはP07-08をご覧ください

16日(日) 札幌市図書・情報館

高校生ビジネスプラン発表会
in 北海道2025

場所/札幌市図書・情報館1階サロン
12:00-15:00
¥無料
札幌市図書・情報館 TEL.011-208-1113

16日(日) 劇場

クリーブハイブ 全国ツアー2025
「君は一人だけど 俺も一人だよって」

17:30開演(16:45開場)
全席指定・着席指定 7,500円
ウエス Mail info@wess.co.jp

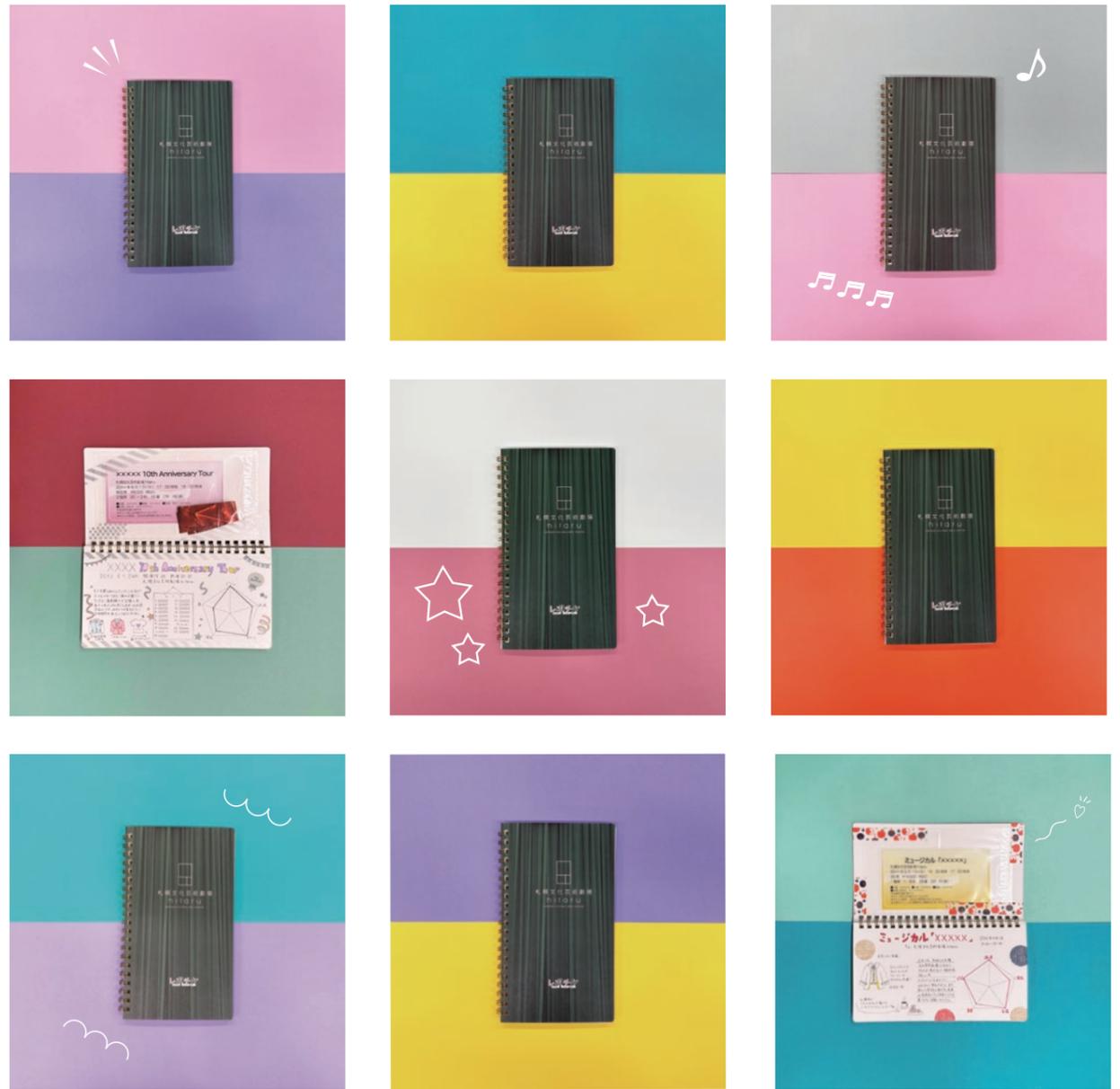
札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル) [4・9F、エントランスは4F]
クリエイティブスタジオ [3F]
札幌文化芸術交流センター SCARTS(スカーツ) [1・2F]
札幌市図書・情報館 [1・2F]
¥=料金 問=問い合わせ先

札幌市民交流プラザ チケットセンター
札幌市民交流プラザ 2階
10:00-19:00
※休館日を除く
電話 0570-00-3871
道新プレイガイドにて承ります。
10:00-19:00、火曜定休
WEB https://sapporo-cp-members.jp/

※特に表記のないものについては税込価格となっております。
※チケット情報は1月6日現在のものです。wave times+ 発行日にすでに完売になっている場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※イベント内容については1月6日現在のものです。やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※U25シートについては各主催者にお問い合わせください。

劇場の座席表は
こちらから

チケットと思い出を一緒に保管できる
自分だけの推し活ノート



鑑賞チケットや銀テープ、L版写真などを収納でき、イラストや思い出などを書き残すことができます

札幌文化芸術劇場 hitaru オリジナルレポチケ
好評発売中

取り扱い店舗

●市民交流プラザチケットセンター
札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階
営業時間:10時~19時(札幌市民交流プラザの休館日を除く)

●Kitaraショップ
札幌市中央区中島公園1-15 札幌コンサートホール1階
営業時間:10時~17時(17時以降に開演する公演のある日は
その公演の開演時間までとし、最長19時まで。休館日除く)

●道新プレイガイド
札幌市中央区南1条西1丁目8-2高桑ビル
MARUZEN&ジュンク堂書店地下1階
営業時間:10時~19時(火曜定休) TEL 0570-00-3871



道新プレイガイドオンラインストア
でもご購入いただけます

レポチケに関する
お問い合わせ
札幌市民交流プラザ 広報営業課
TEL.011-271-1948(9時~17時 休館日を除く)

イベントスケジュール

◎全館休館日:3月26日◎
◎札幌市図書・情報館休館日:3月12日◎・26日◎
(3月1日◎～4日◎は1階のみ開館)

2月15日(土)～2日(日) SCARTS 主催

SCARTS×CoSTEPアート&サイエンスプロジェクト
荒木悠 双殻綱:幕間
BIVALVIA:INTERMISSION

場所/モールA・B・C、コート、スタジオ1・2
10:00-18:00
15日(土)のみ14:00-18:00
¥ 入場無料
札幌文化芸術交流センター SCARTS
TEL. 011-271-1955(9:00-17:00 休館日を除く)
詳しくはP07-08をご覧ください

7日(金) SCARTS

「ミモザの日」マルシェ

場所/モールA・B
11:00-18:00
¥ 無料
la main bleue TEL. 090-3688-6073

7日(金)・9日(日) 劇場 主催

hitaruオペラプロジェクト
モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」 ticket

7日(金)18:00開演(17:00開場)
9日(日)14:00開演(13:00開場)
※上演予定時間:約3時間30分(休憩を含む)
¥ 全席指定
S席14,000円/A席11,000円/B席8,000円
C席6,000円/D席5,000円
U25 各席2,000円(S席・ペアS席・ペアA席を除く)
7日(金)ペアS席26,000円/ペアA席20,000円
9日(日)ペアS席27,000円/ペアA席21,000円
[チケットについて]
道新プレイガイド
TEL. 0570-00-3871(10:00-19:00 火曜定休)
[公演について]
札幌市民交流プラザ劇場事業課
TEL. 011-271-1950(9:00-17:00 休館日を除く)



詳しくはP01-03をご覧ください

8日(土) SCARTS

“好き”を極めれば、毎日をもっと面白い!
～人生を豊かにするキャンプの魅力～

場所/コート
13:30-15:00(13:00開場)
¥ 無料(事前申込不要)
札幌市図書・情報館 TEL. 011-208-1113

8日(土)・9日(日) SCARTS

Select Market

場所/モールA・B
11:00-18:00
¥ 無料
Select Market Mail info@sayahana.com

10日(日) SCARTS

Nineマルシェ

場所/モールA・B
11:00-17:00
¥ 無料
Nine TEL. 080-4503-8891

11日(火)・12日(水) SCARTS

しとらすの会・着物 ハンドメイド市

場所/モールA
10:00-17:00
¥ 無料
しとらすの会 TEL. 090-2842-3768

14日(金) 劇場

北星学園大学・北星学園大学短期大学部
2024年度 修了式・卒業式

13:00開演(12:00開場)
¥ 無料
北星学園大学 総務課 TEL. 011-891-2731

14日(金) クリエイティブスタジオ

SFC2025
【学生主催のファッションショー】

18:00開演(17:30開場)
¥ 無料
Mail sapporosfc@gmail.com

14日(金) SCARTS

春を告げる五重奏
～おんがくの贈り物～ ticket

場所/コート
19:00開演(18:30開場)
¥ 一般2,000円/学生1,000円
Mail spring.quintet.0314@gmail.com

14日(金)～16日(日) SCARTS

西美展
北海道札幌西高等学校
美術部・書道部 校外展

場所/モールC
14日(金)12:00-17:00
15日(土)10:00-16:00
16日(日)10:00-15:30
¥ 無料
北海道札幌西高等学校 美術部・書道部
TEL. 011-611-4401

15日(土) SCARTS 共催

彫美連続講座2024
「謎の北海道“彫刻”史」

場所/コート
10:30-12:00(10:00開場)
¥ 500円(事前申込制/当日会場にてお支払いください)
本郷新記念札幌彫刻美術館
TEL. 011-642-5709(10:00-17:00、月曜休館)

15日(土)・16日(日) SCARTS

「花散歩VI 2025」
草月流K-スタジオの仲間たち

場所/スタジオ1・2
10:00-18:00
¥ 無料
草月流K-スタジオ TEL. 080-5742-8689

15日(土)・16日(日) SCARTS

手づくり雑貨&雑貨マルシェ
hand to heart ～ Creations

場所/モールA・B
11:00-18:00
¥ 無料
クリエイティブマーケット
Mail a_cross44@yahoo.co.jp

16日(日) SCARTS

第44回 ふたりしずか文芸館
「川端康成へのオマージュ
～森瑤子・ビオラ演奏とともに」 ticket

場所/コート
19:00開演(18:30開場)
¥ 2,000円
朗読ユニット ふたりしずか TEL. 090-6217-7067

17日(日) 劇場

時代を彩る歌姫たち ticket

18:00開演(17:15開場)
¥ S席8,800円/A席4,400円
エーダッシュ TEL. 011-533-7711

17日(日)・18日(火) SCARTS

しとらすの会・着物 ハンドメイド市

場所/モールA
10:00-17:00
¥ 無料
しとらすの会 TEL. 090-2842-3768

18日(火) 劇場

2024年度 北海道科学大学 学位記授与式

13:00開演(12:00開場)
北海道科学大学 総務課
TEL. 011-688-7626 Mail somu-bu@hus.ac.jp

18日(火) SCARTS

朗読会 はまなす Vol.42

場所/スタジオ1・2
13:00開演(12:30開場)
¥ [当日]1,000円
朗読会 はまなす TEL. 090-9084-1303

19日(水) SCARTS

第8回 札幌マルシェ

場所/コート、スタジオ1・2、モールA・B
10:30-15:00
¥ 無料
シェアドア Mail toda@sharedoor.jp

19日(水) SCARTS

メナード お肌診断イベント

場所/モールA
17:30-21:00
¥ 無料
メナード 大通公園
Mail menard.odoripark@gmail.com

19日(水) 劇場

札幌交響楽団hitaruシリーズ定期演奏会
第20回 ticket

【宮田大×菅野祐悟の『十六夜』】
19:00開演(18:30開場、18:45プレトーク)
¥ S席6,000円/A席5,000円/B席3,500円
U25席(A・B)1,500円 ほか、限定チケットあり
札幌交響楽団 TEL. 011-520-1771
(平日9:30-18:00、土日祝定休、月曜不定休)

20日(木)祝 SCARTS

さっぽろモデラーズフェスタ

場所/モールA・B
11:00-17:00
¥ 無料
さっぽろモデラーズフェスタ
Mail toomasu0917@hotmail.co.jp

20日(木)祝 クリエイティブスタジオ

SDGs QUEST みらい甲子園 北海道大会

13:00-16:00(予定)
¥ 無料
SDGs QUEST みらい甲子園事務局
Mail hokkaido-info@sdgs.ac

20日(木)祝 SCARTS

Kacotam講演会
「一時保護の現状について」

場所/スタジオ1・2
13:00開演(12:30開場)
¥ 無料
認定NPO法人 Kacotam Mail info@kacotam.com

20日(木)祝 劇場

令和6年度 札幌大学大学院・札幌大学
卒業証書・学位記授与式

13:30開演(12:30開場)
札幌大学 TEL. 011-852-9177

20日(木)祝 SCARTS

micro teatro concerto vol.4
～若き音楽家によるコンサート～

場所/コート
18:00開演(17:30開場)
¥ 無料
ミクロ・テアトロ コンチェルト実行委員会
Mail microteatroconcert@gmail.com

22日(土) クリエイティブスタジオ 主催

山海塾 舞踏手による
ワークショップ ticket

13:00開始(12:30開場) 15:30終了予定
※定員30名(予定)
※年齢・経験不問、小学生以下保護者同伴
¥ 一般3,000円/U25 1,000円
[チケットについて] 道新プレイガイド
TEL. 0570-00-3871(10:00-19:00 火曜定休)
[イベントについて] 札幌市民交流プラザ 劇場事業課
TEL. 011-271-1950(10:00-17:00休館日を除く)

22日(土) SCARTS

～フルーツとともに～スプリングコンサート

場所/コート
19:00開演(18:30開場)
¥ 1,000円
クラス・ソノール TEL. 011-771-2875

22日(土)・23日(日) SCARTS

第一回 響

場所/モールC
9:00-21:00
¥ 無料
響 Mail kasaidaisuke1113@gmail.com

23日(日) SCARTS

ごごんまりとやきもの市

場所/モールA・B
10:00-18:00
¥ 無料
ごごんまりとやきもの市 TEL. 090-9519-5411

23日(日) 劇場 主催

山海塾
「降りくるものなかでーとぼり」 ticket

14:00開演(13:15ロビー開場、13:30客席開場)
15:30終演予定
¥ 一般4,500円/U25 3,000円
[チケットについて] 道新プレイガイド
TEL. 0570-00-3871(10:00-19:00 火曜定休)
[公演について] 札幌市民交流プラザ劇場事業課
TEL. 011-271-1950(9:00-17:00 休館日を除く)



詳しくはP05-06をご覧ください

24日(月) 劇場

ベストカップルコンサート ticket

①14:00開演(13:15開場)
②18:00開演(17:15開場)
¥ ①S席11,000円/A席4,400円
②S席8,800円/A席3,300円
エーダッシュ TEL. 011-533-7711

27日(火) 劇場

スキマスイッチ TOUR 2024-2025
“A museMentally”

18:30開演(17:30開場)
¥ 9,000円
※小学生以上の方はチケットが必要となります
※未就学児のご入場は、同行の保護者の方の座席の範囲内で、周りのお客様のご迷惑にならないようご注意ください
マウントアライブ TEL. 050-3504-8700
Mail contact@mauntalive.com

29日(土) SCARTS 主催

令和6年度
札幌文化芸術交流センター SCARTS
文化芸術振興助成金交付事業
活動報告会

10:00-17:00(9:30開場)
¥ 無料
札幌文化芸術交流センター SCARTS
TEL. 011-271-1955(9:00-17:00 休館日を除く)



29日(土) 劇場

HTBイテオシ!!クラシック
TATUYA ISHII
with Sapporo Symphony Orchestra ticket

17:30開演(16:30開場)
¥ S席11,000円/A席7,000円
北海道テレビ放送 HTB広報お客様センター
TEL. 011-233-6600(受付時間 平日10:00-18:00)

29日(土)・30日(日) SCARTS

Ohanaになろう vol.13
～ハワイフェスティバル～

場所/コート、モールA・B
29日(土)11:00-18:00
30日(日)10:00-17:00
¥ 無料
Ohanaになろう実行委員会 TEL. 080-6099-0512

30日(日)・31日(月) 劇場

SIT Band
-札幌国際情報高校吹奏楽部
第33回定期演奏会 ticket

18:30開演(17:45開場)
¥ 30日(日) S席2,000円/A席1,800円/B席1,500円
31日(月) S席1,700円/A席1,500円/B席1,200円
「SIT Band」- 札幌国際情報高校吹奏楽部
Mail sitband.c+33@gmail.com

31日(月) SCARTS

メナード お肌診断イベント

場所/モールA
13:30-21:00
¥ 無料
メナード 大通公園
Mail menard.odoripark@gmail.com



札幌市民交流プラザ チケットセンター

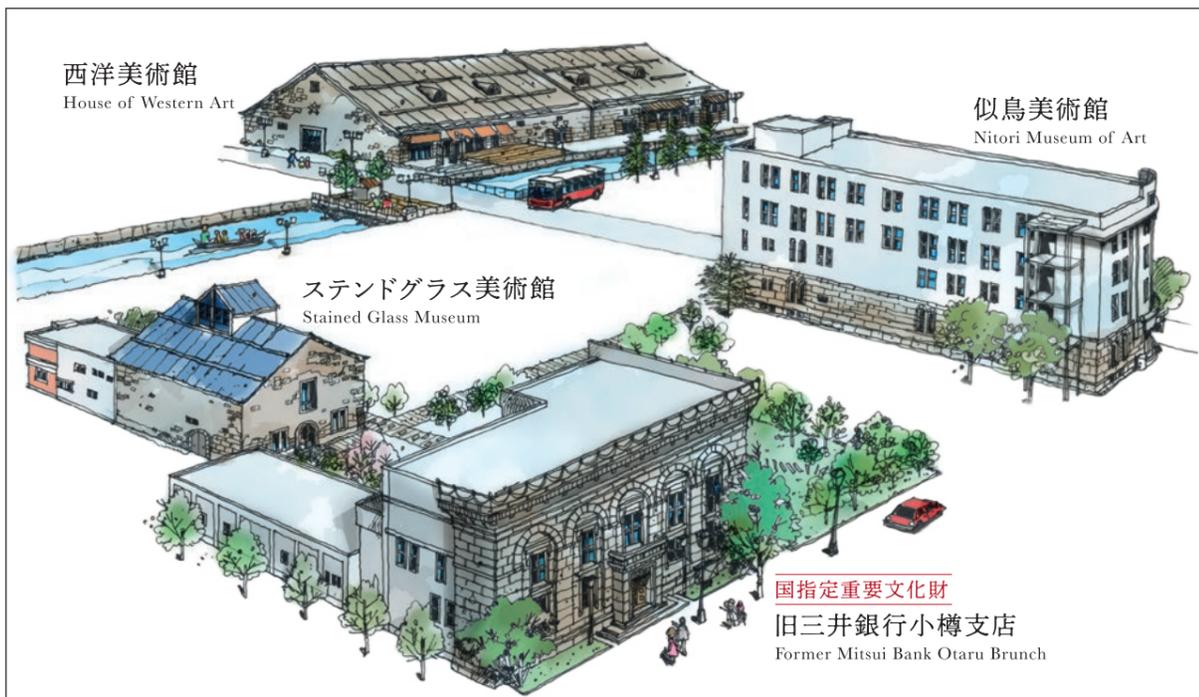
札幌市民交流プラザ 2階 10:00-19:00 ※休館日を除く

電話 0570-00-3871 道新プレイガイドにて承ります。 10:00-19:00、火曜定休

WEB https://sapporo-cp-members.jp/



劇場の座席表はこちら



歴史と芸術が、響き合う

小樽芸術村
OTARU ART BASE

〒047-0031 小樽市色内1丁目3-10 TEL: 0134-31-1033

小樽芸術村 検索

TANAKA MEDICAL GROUP

大きな輪であなたを支えます

笑顔絶やさず。優しさ忘れず。
タナカメディカルグループ

タナカメディカルグループ
www.tanakamedical.net

病院

- 札幌田中病院 334床
- 札幌緑誠病院 342床
- 札幌宮の沢病院 355床

介護

- 介護医療院博友会 127床
- 特別養護老人ホーム 愛輪園 90床
- 介護老人保健施設 愛の里 100床
- ケアハウス ホワイトキャッスル 100床

住まい サービス付き高齢者向け住宅

- ライフコート宮の沢 83戸
- ライフコート西野 82戸
- ライフコート手稲 81戸
- ライフコート手稲西 78戸
- ライフコートガーデン南館 81戸
- ライフコートガーデン東館 80戸
- ライフコート西宮の沢 80戸
- ライフコートステラ 51戸

**正しいメガネを
かけましょう**

メガネの修理承ります
他社でおつくりになったメガネも修理します。

補聴器のご相談承ります
正確な測定に基づく適切な機器の選定と調整が必要です。

正しいメガネをかけましょう
富士メガネは
ファイターズを
応援しています。
富士メガネ
北海道・東北・関東 / 65 店舗

le trois

キレイ、ステキ、オイシイ。

le trois
ル・トロワ

地下直結

大通西1丁目
(大通駅24番出口直結)

営業時間 10:00~21:00
(レストランは11:00~23:00)
※店舗により異なる場合があります。

生活協同組合コープさっぽろ [CO・OP 共済ニュース]

組合員の皆様の暮らしに必要な保障を支える

組合員の声から生まれた
CO・OP 共済

資料請求は
お気軽に!

☎ 0120-497-775
🌐 https://coopkyosai.coop

コープさっぽろ各店舗またはドック配達担当者までお問い合わせください

marui mai

おうちで見つけたら

今日のいいもの、いいこと、

お店はもちろん、
オンラインでも。
〈まるい〉で
ちょっとすてきな日常、
探してみませんか?

marui mai 北海道
ONLINE STORE

詳しくはこちら ▶

創造都市さっぽろ WAON

**創造都市さっぽろ
WAON**

「創造都市さっぽろWAON」は、札幌市の文化芸術振興を応援します。

- ご利用金額の一部を札幌市に寄付させていただき、札幌市の文化芸術振興に活用されます。
- 本カードデザインは、札幌市大学の学生が作成したイラストを採用しました。

AEON イオン北海道株式会社

血液のこと、知っていますか?

勇気会 医療法人
北央病院

札幌市厚別区青葉町11丁目2-10 (南郷通沿い)
TEL.011-892-8531 (代)

Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

hitaru official sponsors

hitaru official sponsors

Coca-Cola

～北の大地とともに～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社〈コカ・コーラ指定会社〉
<https://www.hokkaido.ccbc.co.jp>

東西人気 落語家が TVh落語×道新寄席 札幌に大結集! 桂文隆 プロデュース

さっぽろ落語まつり

2025/6/6 (金)・7 (土)・8 (日)
札幌文化芸術劇場 hitaru & 共済ホール

いつもチカくに。



さっぽろ地下街

オーロラタウン ■ ポールタウン

社会医療法人 柏葉会



札幌柏葉会病院

SAPPORO HAKUYUKAI HOSPITAL

ホテルモントレで 異国情緒を味わう



子どもたちの可能性は無限。だから、3.14...



練成会グループ 個別指導 **3.14** 可能性は無限
san ten ichi yon

人と環境にやさしい



ジェイ・アール北海道バス

株式会社



じょうてつ



ANA

Inspiration of JAPAN

大和証券

Daiwa Securities

札幌支店 ☎011-214-6111
〒060-8601 札幌市中央区大通西3丁目7番地 (北洋大通センター2階)

MORIHICO Coffee & Something



MORIHICO 芸術劇場で味わう 珠玉のアフタヌーンティ

The Power of Nature

AminoUP

株式会社 アミノアップ



JAPAN AIRLINES



株式会社 福山倉庫



藤女子大学

FUJI WOMEN'S UNIVERSITY



HAC

HOKKAIDO AIR SYSTEM

つくるのは未来の歴史



伊藤組土建株式会社
TEL 011-241-8477

誠実の一路を開拓者精神で貫く



岩倉建設株式会社



北海道科学大学

+Professional

ハートフルネットワーク



中央バス

安心で豊かな社会環境づくりに貢献する



岩田地崎建設株式会社

医療法人社団 愛育会



大通り矯正歯科

www.odori-kyousei.com

2025 3.29 SAT

開場:16:30 開演:17:30



札幌交響楽団 × 石井竜也

新たな景色をつくります



丸彦渡辺建設

さっぽろ 大通 コワーキングスペース



ドリノキ

DORINOKI



札幌市交通局

<http://www.city.sapporo.jp/st/>
hitaru にお越しの際は便利な地下鉄をご利用ください。



公益財団法人

萬田記念財団

三井のリハウス



三井のリパーク

北海道のおいしさを、まっすぐ。

よつ葉

札幌文化芸術劇場 hitaru は

法人スポンサー様 105社 個人スポンサー様 48名

そして hitaru にご来場される多くの皆様に支えられています。

札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサーについては
以下の担当までお問い合わせください。

札幌市民交流プラザ 広報営業課 協賛担当

TEL:011-271-1948 (9:00-17:00、休館日を除く)

MAIL: kouhou@sapporo-community-plaza.jp

SAPPORO COMMUNITY PLAZA MEMBERS

札幌市民交流プラザメンバーズ 会員募集中

「札幌市民交流プラザメンバーズ」は、市民交流プラザにより親しんでいただくための会員組織です。

チケットの先行発売や公演情報の提供など、さまざまな特典をご用意しております。皆さまのご入会をお待ちしております。

ウェブ WEB会員	年会費無料	ダイレクトメール DM会員	年会費無料 但し、送料・事務手数料 1,000円/年度
--------------	-------	------------------	--------------------------------

特典 メールマガジンの配信
月2回程度、札幌文化芸術劇場 hitaruの公演情報やチケット情報、札幌文化芸術交流センター SCARTS、札幌市図書・情報館のイベント情報などをメールマガジンで配信いたします。

特典 広報誌、主催公演チラシ等の送付
2か月に1回、札幌市民交流プラザの主催公演チラシなどを郵送いたします。
※DM会員には会員カードを発行します。

WEB会員・DM会員に共通の特典

主催公演等の チケット先行発売 札幌文化芸術劇場 hitaruが主催する公演のチケットを一般発売に先駆けてご購入いただけます。(完売によりご購入いただけない場合がございます。予めご了承ください。)	会員限定 イベントへの参加 普段見ることができない、札幌文化芸術劇場 hitaruの主催公演のリハーサルを見学することができるイベント等にご参加いただけます(応募多数の場合は抽選)。	プラザ内のカフェ・ レストランでの優待 1階カフェ[MORIHICO. 藝術劇場]・2階「森彦のレストラン DAFNE」での優待が受けられます。	プラザ近隣のホテル・ 飲食店等での各種優待 近隣ホテルや飲食店などでの各種優待がございます。 https://sapporo-cp-members.jp/privilege
--	---	--	---

札幌市民交流プラザメンバーズ事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階 札幌市民交流プラザチケットセンター内

TEL.011-271-2345 (10:00-19:00、休館日を除く)

※札幌市民交流プラザはメンバーズ事務局業務を(株)道新文化事業社(道新プレイガイド)に委託しています。

入会方法、規約など詳しくはWEBサイトをご覧ください ▶ <http://sapporo-cp-members.jp/>



札幌市図書・情報館

SAPPORO MUNICIPAL LIBRARY AND INFORMATION CENTER

COLUMN

公式ホームページから事前予約OK

用途に合わせて[予約席]の活用を!

札幌市図書・情報館には自由席のほかに、用途に合わせて使える、さまざまな[予約席]があります。

本や資料を静かに読める「リーディング席」、持参したPCで作業ができる「ワーキング席」、新聞雑誌やビジネス情報の検索端末を備えた「データベース席」、さらには多人数で利用できる「グループ席(2~4名)」や「ミーティングルーム(5~12名)」も用意しています。

札幌市の図書館の「かしだしけん」をお持ちでパスワードを登録済みの方なら、公式ホームページの座席予約システムから事前予約が可能(利用日の7日前から予約可。「ミーティングルーム」は30日前から)。当日は専用端末で受付の上、ご使用ください。

特に人気なのが、コンセントを完備した「ワーキング席」。読書や資料づくりに集中して取り組みたい時に最適です。まだ[予約席]を使ったことがない方はぜひ一度、利用してみてくださいね。



空席があれば、当日でも利用受付可。2階の専用端末からお申し込みを

休館のお知らせ システム機器入れ替えのため、2月26日(水)・27日(木)は休館とさせていただきます。また、2月28日(金)から3月4日(火)までは2階が休館となります(1階は通常通り開館)。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

MORIHICO. NEWS
Coffee & Something

純喫茶の美学が息づく、特別な空間



カウンターの下にさりげなく書かれた、国内外の一流アーティストたちのサイン。誰のサインか想像するのも楽しい時間です

MORIHICO. 藝術劇場は、現代版の「純喫茶」をイメージし、オーセンティックな美を新たな形で提案する場として誕生しました。

店内で特に目を引くシャンデリアライトは宗教建築を思わせる配列やデザインなどの工夫が凝らされており、宗教建築が持つ「天とつながる場」としての空間を演出。客席からふと見上げるだけで心が満たされていく——。至福の一杯と共に、そんなひとときを過ごさせてくれます。

ほかにも札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)を訪れたアーティストたちの直筆サインが書かれたカウンター、季節などで趣が異なる装花やアンティーク雑貨も、この空間を彩る大事なポイント。現代人が忘れがちな「空想する時間」を取り戻せる特別な場所となっています。ぜひ訪れて、その魅力を体感してください。